

桜木町

本調子

うみぞいのみちを てをつないであるいた あ のひのやくそくはも
上上上上上中尺上 工工工尺工尺中中上上 工工工尺工尺中上上老

うかなわないうぞらのほし とおりすぎてゆく ひともけしき
中 乙老四老四老乙合乙 上上上上上中尺上 工工工尺工尺

たちも きずいたときはいつ も おいてけほりにーなつてた
中中上 工工工尺工尺中上老 中 乙老四老四老合乙乙合

きせつ がわりいまもきみのことー おもいだしてしまうけれど
合合工 工尺工尺中上老上上中上 上上中 中上中上合乙老 合合

も なかつたようなか おしてーきょうも まちにきえてゆく さよなら
工 工尺工尺中上老上上中上 上 中中中中中尺工五 上上上六

も う あたらしいあしたへ あるきだした さいごの つよ
八 六 五六七六六六六〇工工五六五〇上上上六 上上

がり きつとこれがふたりのためだよね まちあわせばしよいつもの
八六 五六七六六六六五五 工 工工工尺中中上八 六

さくらぎちように きみは もうこない
五六七六六六六〇四七七 八七六五五